

平成30年度 優良事業所表彰

優良防火管理事業所表彰



日頃からの防火管理を徹底するとともに、消防用設備の適正な維持管理に努められたことにより、優良防火管理事業所として表彰されました。

優良防火管理事業者の皆様(写真前列左から)

- ・株式会社近鉄・都ホテルズ 四日市都ホテル
- ・株式会社三重平安閣 生桑斎奉閣
- ・社会福祉法人 永甲会 総合福祉施設 かすみの里
- ・社会福祉法人 よつば会 よつばの里
- ・スポーツデポ四日市日永店
- ・社会福祉法人 青山里会 四郷在宅介護サービスセンター

※敬称略

優良危険物事業所表彰



日頃からの保安管理や維持管理が特に優良であり、自主保安体制の確立に努められたことにより、優良危険物事業所として表彰されました。

優良危険物事業者の皆様(写真左から)

- ・伊藤製油株式会社
- ・近畿石油輸送株式会社
- ・株式会社ニュージェイズ
- ・DIC株式会社 四日市工場

※敬称略

地震による火災に注意!!

先般、大阪府北部で震度6弱を観測する大きな地震が発生し、四日市市でも一部の地域で震度4を観測しました。過去の大規模な地震における火災の出火原因は電気関係、ガスコンロ、石油ストーブなどが挙げられています。地震が起きた時は以下の対策をとりましょう。

ぐらっときたら! 地震時の火災予防対策!

ぐらっときたら、まずは揺れがおさまるまで、身の安全を守りましょう。揺れが完全におさまってから、次の火災予防対策を実施しましょう。

- 1 使用中のガスコンロ等の火を消し、元栓を閉めましょう。
ガスの臭いがしたら窓を開けて換気し、ガス会社へ連絡しましょう。
- 2 屋外に避難する時は停電していてもブレーカーを切りましょう。
停電が復旧した際に電気火災が発生するのを防ぐためです。
- 3 ブレーカー復旧時は、事前にガス漏れや、電気器具の安全確認を行ってください。



防火協会について

当協会は昭和30年に設立され、火災のない明るいまちづくりを目指して、火災予防思想の普及啓発に努めています。

新規会員募集

当協会では、火災予防事業にご協力いただける事業所を募集しています。
お問い合わせ先 四日市市消防本部予防保安課 TEL(059)356-2008

防火だより

よっかいち

平成30年
8月5日発行

火災・救急・
救助は
119

発行所／四日市市防火協会 四日市市西新地14-4(四日市市消防本部内) TEL(059)356-2008



平成30年3月3日(土)に春の火災予防運動の一環として、市民公園において、消防広場『消防春ふえす』を開催しました。当日は、お笑い芸人で四日市市観光大使のザブングル加藤歩さんを一日消防長に任命し、火災予防広報を行いました。

平成30年度 全国統一防火標語

マスコットキャラクター「ラブ」

忘れてない? サイフにスマホに火の確認



住宅防火その1 火災の発生を予防する

火災を予防するには、身の回りに潜む火災の発生原因を知り、日頃から予防策を講じることが何よりも重要です。

四日市市の過去の火災原因を見ると、「放火」、「たばこ」、「こんろ」が上位を占めています。これらの原因をもとに火災の発生を予防する対策を実施しましょう。

日頃の火災予防対策

放火

Point

- 家の周りに雑誌や新聞紙などの燃えやすい物を置かない。
- 家の周りに外灯などを付けて明るくする。
- 車庫、物置には鍵をかける。
- ゴミは決められた収集日の朝に出す。
- 車やバイクのカバーは防炎品を使用する。



たばこ

Point

- 寝たばこは絶対にしない。
- 灰皿の吸殻はこまめに捨てる。
- 灰皿には水を入れる。
- 喫煙後は、火が確実に消えたことを確認する習慣をつける。

こんろ

Point

- 調理中はコンロのそばから離れない。離れる時は必ず火を消す習慣をつける。
- コンロ周辺にフキンなどの燃えやすいものを置かない。
- コンロまわりの油汚れなどを定期的に清掃する。
- コンロは温度センサー付きのものを使用する。(揚げ物の油が少ないとセンサーが反応しにくい場合があります)



住宅防火その2 火災から大切な命を守る

住宅火災によって亡くなる原因の半数が「逃げ遅れ」によるものです。住宅などの財産だけでなく命をも奪う恐ろしい火災。

火災から大切な命を守る対策として、「火災の早期発見」、「初期消火」、「火災の拡大防止」が重要なポイントとなります。

火災の早期発見 住宅用火災警報器を必ず設置しましょう

住宅用火災警報器は消防法及び火災予防条例により一般住宅への設置が義務付けられています。住宅火災による死者は、約6割が就寝時間帯に発生しています。大切な命を守るために、必ず設置しましょう。

2階に寝室がある場合は
階段室上部に必ず設置
(煙式感知器)

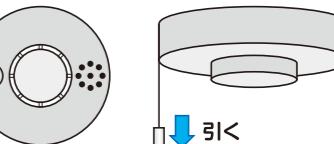
すべての階の
寝室に必ず
設置
(煙式感知器)

重要

維持管理について

住宅用火災警報器についてのアンケートを実施したところ、ほとんどの方が動作確認等の維持管理を行っていないことがわかりました。

●半年に1度は動作確認を行いましょう。
(ひもを引く、またはボタンを押す)



- 定期的に乾いた布でホコリを落としましょう。
- 10年を目安に機器を取替えましょう。

設置している場合は設置していない場合に比べて
死者の発生が4割減!!
(平成26年から平成28年までの全国データ)

初期消火

住宅用消火器等を設置しましょう

万が一出火した場合でも、火災が初期であれば消火器等を使用して効果的に消火することが可能です。住宅用消火器またはエアゾール式簡易消火具の設置をお勧めします。

Point

- 住宅用消火器は軽量のため、誰でも簡単に使用でき、火元を狙いやすいのが特徴です。
- サビや変形があるもの、使用期限が切れたものは交換しましょう。
- 消火の際、身の危険を感じた場合はすぐに避難しましょう。

消火器の使用方法



火災の拡大防止 防炎品を活用しましょう

防炎品は燃えにくい加工をしているため火災の発生、拡大を防ぐ効果があります。家の中には、防炎品に替えられるものが意外と多くありますので、有効活用しましょう。防炎品には下記のラベルが貼付されています。

防炎物品ラベル	防炎製品ラベル
 防炎	 寝具類 エプロン・パジャマ 車・バイクカバー など

